

香川県産業成長戦略

～力強く着実に成長していく
香川の経済社会を目指して～

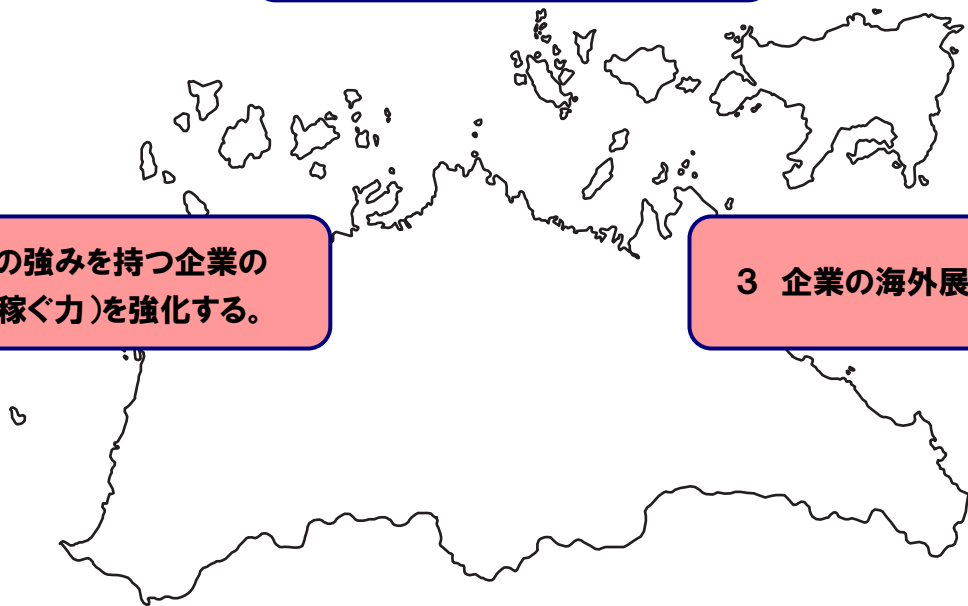
1 産業の創出と維持・
発展を図る。

2 独自の強みを持つ企業の
競争力(稼ぐ力)を強化する。

3 企業の海外展開を促進する。

4 産業の成長を支える人材を
育成・確保する。

5 企業立地や企業活動を支える
ための産業基盤の強化を図る。



はじめに

(1) 策定の趣旨

- ・ 少子高齢化の急速な進行と人口減少局面への転換、経済のグローバル化の進展、急速な経済成長を遂げる新興国を交えた国際競争の激化、東日本大震災後のエネルギー供給制約の懸念等により、我が国の経済・産業は、かつて経験したことのない困難な局面にある。
- ・ こうした中、社会経済環境の急激な変化に対応し、将来にわたって本県経済の持続的発展を図るため、中長期的な視点に立った戦略的な産業振興の指針として本戦略を策定する。

(2) 対象期間

平成 25 年度から平成 34 年度までの 10 年間

(3) 目指すべき経済社会

経済環境の変化に強い産業構造を生かしながら、新たな経済成長の原動力を創出し、「力強く着実に成長していく経済社会」を目指す。

(4) 見直しの趣旨

- ・ 策定から 5 年目となり、人口減少・少子高齢化による市場規模の縮小や人材不足の深刻化、新興国経済の減速などの問題が生じているため、これまでの進捗状況を踏まえたうえで、県議会をはじめ、有識者の御意見も伺い、国の施策に留意しつつ、社会経済情勢の変化に加え、企業が抱える課題などにも的確に対応するよう、本戦略の見直しを行う。

見直しに当たっての現状と問題点

(1) 社会経済情勢の変化

- ・ 人口減少に伴う市場の縮小、生産年齢人口の減少による人手不足・人材不足
 - 人手不足・人材不足への対応として、女性、高齢者など多様な人材の活用や生産性の向上
- ・ 個人事業者を含む中小企業数の減少
 - 産業基盤の維持や雇用の場の確保のための創業や事業承継への支援
- ・ 新興国経済の底堅い推移
 - 海外への販路拡大のための支援
- ・ 県外からの観光客の増加
 - 宿泊者数の増など観光振興の推進

(2) 企業が抱える課題への対応

- ・ 第 4 次産業革命への対応、I o T・A I・ロボットの活用等による生産性向上、新たな I C T 技術への的確な対応
 - I o T・A I 等の活用、人材開発・育成
- ・ 後継者問題、創業・第二創業の支援、事業継続等
 - 創業・第二創業やベンチャー企業支援、事業承継支援
- ・ 人材不足・人手不足
 - 働き方改革や女性等の活躍推進、外国人材の活用支援
- ・ 企業の災害への危機感が希薄、災害発生時の対応
 - 企業の B C P 策定の促進

(3) 国の施策への対応

- ・ 第 4 次産業革命のイノベーションを、あらゆる産業や社会生活に取り入れることで、様々な社会課題を解決する「Society5.0」を実現
 - I o T・A I 等の活用促進、専門人材の育成等

戦略の体系

「力強く着実に成長していく経済社会」を目指す。

戦略方針1

人口減少・少子高齢社会がもたらす社会構造の変化などのマイナスの影響を最小化し、プラスに変えていく。

戦略方針2

本県の産業や地域の強みを最大限生かすとともに、産学官や異業種などの多様な連携の促進を図る。

戦略方針3

アジアを中心とした海外の活力を積極的に取り込む。

分野別戦略

地域の強みを生かした、新たな活力と付加価値を生み出す成長産業を育成し、集積を図る。

I 成長のエンジンとなる分野

- (1) 地域資源や伝統技術を活用した特長ある食品・バイオ関連分野
- (2) 健康関連分野
- (3) 先端技術や基盤技術を活用したものづくり分野
- (4) エネルギー・環境関連分野
- (5) 高品質な農産物づくり分野
- (6) 観光関連分野

II 重点プロジェクト

- (1) 「かがわ希少糖ホワイトバレー」プロジェクト
- (2) オリーブ産業強化プロジェクト
- (3) K-MIX関連産業育成プロジェクト
- (4) ものづくり「温故知新」プロジェクト
- (5) 世界に発信「アートの香川」プロジェクト

新 横断的戦略1

産業の創出と維持・発展を図る。

横断的戦略2

独自の強みを持つ企業の競争力（稼ぐ力）を強化する。

横断的戦略3

企業の海外展開を促進する。

横断的戦略4

産業の成長を支える人材を育成・確保する。

横断的戦略5

企業立地や企業活動を支えるための産業基盤の強化を図る。

分野別戦略

地域の強みを生かした、新たな活力と付加価値を生み出す成長産業を育成し、集積を図る。

1 成長のエンジンとなる分野

(1) 地域資源や伝統技術を活用した 特長ある食品・バイオ関連分野

- ◎希少糖クラスターの形成
- ◎オリーブブランド力の強化
- 地域資源・伝統技術を活用した食品づくり
- 冷凍調理食品産業の強化



希少糖



オリーブ関連商品

(3) 先端技術や基盤技術を活用した ものづくり分野

- 新** ◎CNF等高機能素材関連産業の育成
- 新** ◎IoT・ロボット技術活用による競争力強化
- 新** ◎次世代3D積層造形技術関連産業の育成
- 先端技術を活用した新製品開発促進



CNF



セラミックス3D造形試作品

(5) 高品質な農産物づくり分野

- ◎成長化品目の生産拡大の加速化と担い手を中心とした産地構造の構築
- ◎全国をリードし続けるオリーブの振興
- ◎新たな6次産業化ビジネスの展開
- 新** ○県産ブランド農畜水産物の世界への発信



オリーブ牛



さぬき讃フルーツ

◎＝特に重点的に取り組むもの

(2) 健康関連分野

- ◎K-MIX事業の新たな展開と県内医療・福祉関連ICT産業の育成
- 医療・福祉現場とのネットワークを生かした健康関連製品の開発支援



K-MIX+を活用した診療



K-MIX+

(4) エネルギー・環境関連分野

- ◎再生可能エネルギー等関連産業の育成
- バイオマスやリサイクル関連の技術開発支援



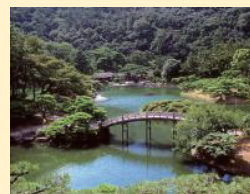
太陽光発電



水素自動車・ステーション

(6) 観光関連分野

- ◎アート・文化資源の活用
- ◎瀬戸内海の活用
- ◎老舗観光地の活性化
- 新** ◎インバウンド対策
- 新** ○滞在交流型観光の推進
- 食資源の活用
- 新** ○情報発信・観光客の受入環境の向上



栗林公園



瀬戸内海

II 重点プロジェクト

成長のエンジンとなる分野において、本県ならではの地域資源・技術等を生かして、新たな活力や付加価値を生み出す成長産業を育成するため、次のプロジェクトに重点的に取り組む。

(1) 「かがわ希少糖ホワイトバレー」プロジェクト

香川で生まれた世界に誇れる財産である希少糖について、世界に通じる「香川の希少糖」ブランドを確立し、本県における希少糖産業を「希少糖といえば香川、香川といえば希少糖」と呼ばれる一大産業へ成長させる。



香川の財産「希少糖」

- ①「知の拠点」の形成 ②「希少糖産業」の創出 ③「香川の希少糖」ブランドの確立

(2) オリーブ産業強化プロジェクト

オリーブの生産振興、多角的な新商品開発や商品の品質向上、ブランド力の強化を総合的に推進し、全国トップにあるオリーブ産業の地位を確たるものとするとともに、産学官連携による多様な主体との協働に努める。



全国1位の生産量を誇るオリーブ

- ①生産振興 ②新商品開発、品質向上 ③ブランド化(情報発信)・販売促進
④産・学・官の取組みの推進

(3) K-MIX関連産業育成プロジェクト

産学官連携の下、全国に先駆けて取り組んだ全国初の全県的な医療情報ネットワークである「かがわ遠隔医療ネットワーク(K-MIX)」ブランドの確立と、K-MIXの取組みを生かした県内医療・福祉関連分野でのICT産業の振興を図る。



全国初の全県的医療情報ネットワーク「K-MIX」

- ①産学官の連携による健康関連分野のICT産業の振興 ②「K-MIX」ブランドの確立
③県内医療・福祉関連ICT産業の育成

(4) ものづくり「温故知新」プロジェクト

コア技術をさらに磨く(温故)、大学等に蓄積された先端技術の移転、最新技術や市場の動向に関する的確な情報提供などの戦略的なマッチングによる(知新)により、企業の育成と、成長分野への進出を支援する。



双腕ロボット

- ①コア技術の強化 ②戦略的マッチングの推進 ③成長分野等への進出促進
④地域経済を牽引する企業の育成

(5) 世界に発信「アートの香川」プロジェクト

「アート県」ブランドを確立するため、アート・文化資源の充実と、積極的な情報発信による「アート県」としての地域イメージの定着化、そして、具体的な誘客に繋げるためのターゲットを絞った誘客活動を行い、観光産業の活性化を図る。



草間彌生「赤かぼちゃ」
2006年 直島・宮浦港
緑地 写真/青地 大輔

- ①アート・文化資源の集積・充実 ②地域イメージの定着化 ③ターゲットを絞った誘客活動

横断的戦略

分野等を問わず全産業に共通する課題に対応するための横断的な戦略に基づく施策を展開する。

◎＝特に重点的に取り組むもの

新 1 産業の創出と維持・発展を図る。

IoT、AI等の第4次産業革命と言われる新たな技術への対応を促すとともに、新たな産業創出に向けての支援や雇用の場の維持と産業基盤等の維持・発展のための取組みを行う。

新 ◎IoT・AI等の活用支援

- ◎創業・第二創業の創出促進
- ◎ベンチャー企業の創出促進

新 ◎事業承継の促進

新 ○企業の防災意識・防災対策の向上に向けた支援



AIの導入支援



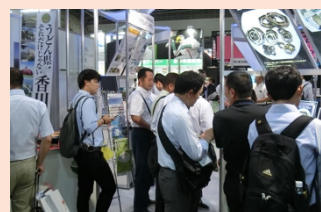
IoT講習会

2 独自の強みを持つ企業の競争力(稼ぐ力)を強化する。

県内企業の競争力強化を図るためイノベーションを促進する環境整備や産業のベースとなる基盤技術の強化・生産性の向上を図る取組みを促進するとともに、販路開拓の支援等を行う。

◎県内企業の研究開発力の強化支援

- 基盤技術の強化・生産性向上等
- マーケティング力の強化支援
- 資金面での支援
- 人的ネットワークの拡大



機械要素技術展(東京ビックサイト)



精密加工試験(産業技術センター)

3 企業の海外展開を促進する。

県内企業の海外展開に対する関心を高め、その初期段階からの企業のニーズに沿った支援や、直行便就航国・地域との経済交流を促進し、ビジネスにつなげるとともに、人材育成や県産品の販路開拓等に取り組む。

◎新たに海外展開に取り組む県内企業の支援

新 ◎直行便が就航する国・地域等への事業展開の支援

新 ◎経済連携協定の活用促進

◎海外展開を担う人材の育成

◎県産品の海外販路開拓の推進

◎海外ミッションの派遣

◎支援機関ネットワークの連携強化



国際見本市への出展



上海地域ビジネス交流会



台湾商談会

4 産業の成長を支える人材を育成・確保する。

産業の中核となる人材の育成や、人材確保に苦慮している企業を支援、ワーク・ライフ・バランスの実現や女性の能力を十分に発揮するための取組みなどを促進するとともに、外国人技能実習生や留学生の受入れの促進等に取り組む。

◎産業人材・中核人材の育成

◎県内企業の人材確保の支援

新 ◎働き方改革・女性活躍の推進

新 ◎若者・高齢者・障害者の活躍推進

新 ◎外国人人材の活用

◎技術・技能の伝承



香川県就職・移住支援センター
(愛称「ワークサポートかがわ」)



高等技術学校における
職業能力の開発

5 企業立地や企業活動を支えるための産業基盤の強化を図る。

より迅速かつ的確に、企業ニーズに対応することで、企業誘致や立地企業への支援に努めるとともに、新幹線をはじめ、広域交通の充実・強化、産業支援機関・地域金融機関・大学・行政等の連携強化による支援体制の充実等に取り組む。

新 ◎戦略的企業誘致の推進

◎広域交通ネットワークの充実・強化

◎県内企業支援のための地域プラットフォームの強化



整備が進む高松港国際物流ターミナル



四国のゲートウェイ 高松空港

成果目標

- ◆今後10年間で人口の社会増減をプラスに回復させる
(平成15年～平成24年(年平均)の社会増減▲890人)
- ◆今後10年間の平均名目経済成長率を全国平均より高い水準にする
(平成12年度～平成21年度(年平均)県▲0.5%、全国▲0.6%)
- ◆今後10年間で付加価値率(製造業)を全国平均より高い水準にする
(平成23年 県27.8%、全国32.1%)
※付加価値率＝付加価値額÷製造品出荷額等
- ◆海外展開企業数(貿易取引・海外進出・海外提携企業数の延べ数)を平成28年から6%増加させる
(見直し：平成28年427社→平成34年453社)

おわりに

- ◇県が施策を実施するだけでなく、各分野の各主体が、本戦略の趣旨を理解し、それぞれの立場で協力・努力を行っていただき、県全体で本戦略を推進していくことが重要。
- ◇県は、より実効性のある産業施策の立案や展開をするとともに、社会経済情勢の変化等に柔軟に対応するよう本戦略を見直す。

平成30年3月

香川県 商工労働部 産業政策課
〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL 087-832-3349 FAX 087-806-0210
E-mail sangyo@pref.kagawa.lg.jp
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/>